

# 自然を癒す家

もともと建築は厳しい自然環境から守るために必要とされる存在でした。  
しかし現代では、建築による影響で自然環境は壊されてきています。

私は建築と自然が等しい価値を持つ存在としてみる必要があると思います。  
この地は採石場として掘削された土地です。そこを埋めるようにして建築が建てられています。  
自然が人に与える影響、または人が自然に与える影響をガラスが媒介することによって、環境を修復していきます。

自然は人に対して、日光を注いだり、水を供給したりします。  
人は自然に対して、動植物の住みかを与えたり、堆肥をつくり自然へと還元します。

未来の家は建築と自然が等面になる“やさしいガラス”をもった家になります。



自然光を取り入れる



地中へ酸素を送り込む



水を供給する



動植物の住みかとなる



堆肥をつくる



マイナスイオンを取り入れる

